

令和6年10月29日

信州まつもと広域圏まるごと移住相談会・報告書

松本地域振興局主催の移住相談会の内容について下記のとおり報告します。
首都圏の方の様子が多少、分かりますのでご参考にしてください。

記

名 称	信州まつもと広域圏まるごと移住相談会
主 催	長野県松本地域振興局 企画振興課
開 催 日 時	令和6年10月26日(土) 12:30~17:00
開 催 場 所	東京有楽町・東京交通会館3階グリーンルーム
参 加 者 数	松本地域3市5村、有識者、移住体験者、計70組程度
状 況 ・ 感 想	<p>松本地域3市5村の移住相談窓口担当者及び地域おこし協力隊、地方での仕事と生活について、また移住者の実体験を語る内容で移住希望者向けのセミナーを東京にて開催した。</p> <p>(開催概要は別紙にて)</p> <p>宅建協会としては、不動産取引における注意点や業者選びについて、また物件の耐震基準と規制年度の説明をパワーポイントと配布資料にて行い、物件選択や安全な取引についての考え方を内容とした。</p> <p>その他、購入及び賃貸の利点と問題を提起した説明を行いセミナーとして伝える。宅建協会の講義聴衆者数は約35名程度と盛況であった。</p> <p>以下、参加者の概要(70組程度・セミナー及び相談会含む) 年代は30代~定年世代等、幅広い年齢層の参加で賑わいとなる。</p> <p>全体のセミナー後は個別相談会とし、各市町村、仕事、不動産に分けて参加者各位より自由な質疑応答とした。</p> <p>個別相談において、地域の仕事内容や産業構成等についてはハローワーク担当者、不動産の状況説明と取引についての相談を宅建協会にて行う。</p>

宅建協会への具体的な相談内容としては、移住を考えて行くうえで購入か賃貸かどちらが良いのか迷っており、アドバイス等の要望が多い状況であった。その方々の属性及び仕事や住まい方により様々の選択肢と方法を助言とし、松本地域をより良く知るためにも四季を通じて足を運ぶよう提言とした。

また、松本地域の環境やインフラについての相談もあり、居住者側の現状、都心との違いを話題とし移住に向けた基本的なことを助言とした。

松本地域の生活において、エネルギーコストや設備について実状を説明し内容に応じた質疑応答、助言を行う。

(宅建協会での個別相談は計5組)

以上

[信州まつもと広域圏まるごと移住相談会・参加団体名]

松本地域振興局 企画振興課

松本市、安曇野市、塩尻市
麻績村、生坂村、山形村、朝日村、筑北村

(公社)長野県宅地建物取引業協会中信支部
長野県・厚生労働省長野労働局

移住体験のゲスト1名の実体験談